



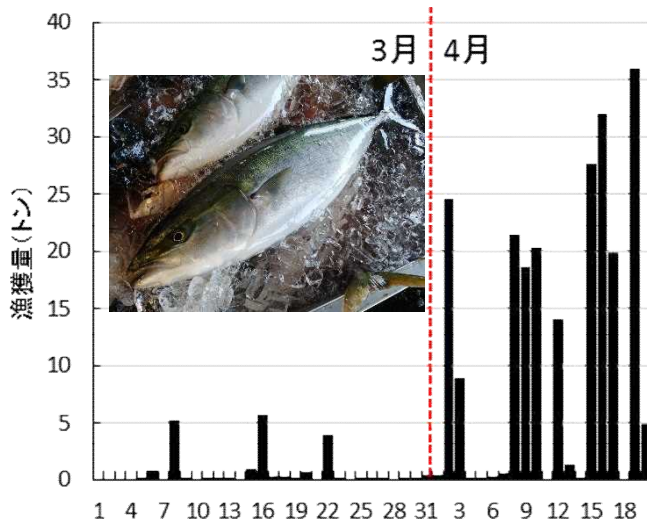
令和2年5月 静岡県水産・海洋技術研究所伊豆分場ニュース

伊豆東岸定置網に春の賑わいーブリ・スルメイカ入網ー

伊豆東岸の定置網では、4月上旬頃からぶり・わらさの入網が本格化し、主に川奈、富戸漁場（伊東市沖）に入網しました。一般的にブリの旬は冬とされており、今年の入網は例年の2月頃よりも少し遅かったのですが、体長(尾叉長)75~80cm、体重7~10kgで丸々と太り、非常に脂乗りの良い魚体でした。

また、3~4月はスルメイカも好調でした。現在スルメイカ資源は極めて低調に推移していますが、伊豆東岸定置網では資源の低水準期には春に盛漁期となる傾向があります。今年もその傾向が見られ、3月は平年比2.6倍、4月は20日時点で平年比2.9倍の漁獲量でした。

このように、伊豆東岸定置網は春の賑わいを見せており、魅力的な魚が水揚げされています。スーパーなどで見かけられたら、ぜひ味わってみてください。



伊豆東岸定置網におけるブリ日別漁獲量の推移

解説：定置漁業は海中に設置した網に迷入した魚を採捕する“待ちの漁業”で、資源に優しい漁業と言われます。

「こらっしえ」一周年

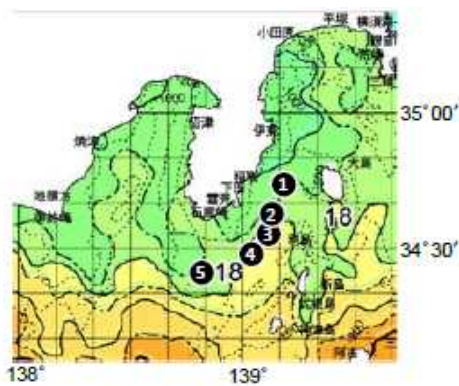
昨年4月19日に開所した稲取漁港直売所「こらっしえ」が1周年を迎えました。昨今の新型コロナウイルス感染拡大の影響で、4月29~5月10日まで臨時休業となります。稲取キンメは全国的に人気があり、多くの方々が稲取に来て稲取キンメを食べる日を楽しみにしていることと思います。1日でも早く事態が終息して、ふたたび港に賑わいが戻ることを祈っています。



解説：「こらっしえ」は伊豆漁協と伊豆太陽農協が運営する直売所で、稲取キンメをはじめ、定置網漁獲物や東伊豆町や河津町で生産された農産物を販売しています。

伊豆東岸沖の鉛直水温の観測

県取締船「あまぎ」による伊豆東岸の5測点(水深0~476m)の水温観測が実施されています。その結果は、水産・海洋技術研究所のホームページ(<https://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>)の「注目の記事」欄にリンクがありますので、どうぞご覧ください(スマホでも閲覧可)。測点は下図のようにキンメ漁場あるいはその周辺に設定してあります。ご意見をお待ちしています。



調査地点図(4月21日の海況速報図を利用)

5月の予定 ●今年の日草作柄予測が発表されます。 ●県定置協会の総会が行われます。 ●今年のアワビ放流が順次行われます。 ●田牛地区で磯焼け調査を行います。 ●熱海地区で中間育成したヒラメ種苗が放流されます。

連絡先：静岡県水産・海洋技術研究所伊豆分場 〒415-0012 下田市白浜251-1 電話：0558-22-0835

アドレス：suigi-izu@pref.shizuoka.lg.jp ホームページ：<https://fish-exp.pref.shizuoka.jp/izu>

当場の展示施設は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため現在利用を停止しています。